

令和5年度 鹿児島市小・中連携研修会（吉野中グループ）共通実践事項

- ◎ 6月26日（月）の分科会で決定した共通実践事項をお伝えします。なお、年度末に各学校で取組の成果・課題等を話し合っただき、反省を大明丘小に提出（令和6年2月末）していただくこととなります。よろしくお願いします。

【令和5年度 共通実践事項】

【分科会Ⅰ 特別支援教育】

研究の視点：個に応じた支援の充実に向けて

- 共通実践1 授業のはじめに、子どもたちが学習の見通しをもてる手立てを工夫
共通実践2 子どもたちの進路のことを踏まえた上で、保護者・担任・学校間での連携

【分科会Ⅱ 生徒指導】

研究の視点：生徒指導上の課題と取組について

- 共通実践1 情報機器・通信機器の適切な利用
共通実践2 ~~時間を守った情報機器の使い方~~ → 時間を守るための取組

【分科会Ⅲ 学習指導】

研究の視点：児童・生徒が主体的に学習に取り組むための指導について

- 共通実践1 児童生徒が主体的に学習に取り組むための効果的な情報機器の活用
共通実践2 休み時間に次の授業の準備をして、チャイムと同時に授業を開始
(高学年を中心とした黙想の活用)

【分科会Ⅳ 小・中接続】

研究の視点：小・中学校の円滑な接続方法に関する課題と取組について

- 協議内容 服装や学校生活のマナー，言葉遣いに対する連携した指導
情報共有の必要性について

【分科会Ⅴ 養護教諭】

研究の視点：生徒指導における保健室・養護教諭の役割と課題について

- 共通実践 来室カードを作成し，担任・保護者との連携